

# 2019年度食品安全委員会運営計画(案)

## リスクコミュニケーションの促進 (補足資料)

平成31(2019)年2月

情報・勧告広報課

# 運営計画 第1(2)関係 <重点事項>

## ◆ リスクコミュニケーションの戦略的な実施

「食品の安全に関するリスクコミュニケーションのあり方について」(平成27年5月)を踏まえ、戦略的にリスクコミュニケーションを実施する。

### 重点テーマ

#### ○食品の安全性の確保についての基本的な考え方、リスクアナリシス

・デルファイ法により一般消費者の理解が必ずしも十分ではなく、また、専門家に重要であるとされたもの

#### ○食中毒

・食中毒発生件数で上位を占め、減っていないことから、最新の知見をまとめ、リスクプロファイルを更新したもの

「食品健康影響評価のためのリスクプロファイル～鶏肉等における*Campylobacter jejuni/coli*～」(2018年5月)

「食品健康影響評価のためのリスクプロファイル～ノロウイルス～」(2018年11月)

### 重点連携強化

#### ○栄養教諭、家庭科教諭等の学校教育関係者

・学校教育は、成長過程の初期段階でその後の学習や職業・社会生活の基盤を形成する知識を習得する機会となる。

・一般消費者への波及効果を期待。

#### ○食品関係事業者

・食品を供給する立場にあり、食品安全において重要な位置づけを占めている。

# 運営計画 第6関係 <リスクコミュニケーションの促進>

(備考)下線部・・・新規・変更部分

## 1. 様々な手段を通じた情報の発信

ホームページ	・食品健康影響評価の結果、最新の情報等を発信（ <u>キッズボックスの掲載記事の充実、トップページのレイアウト見直し</u> ）
Facebook・ブログ	・健康被害案件、 <u>重点テーマ</u> 、季節性のある注意喚起について記事を適時発信
メールマガジン	・委員会、専門調査会等の開催状況、実生活に役立つ情報を発信
冊子等の紙媒体	・年誌（1年間の取組をまとめたもの）、パンフレット、「 <u>キッズボックス総集編（2019年3月改訂）</u> 」を配布 ・ <u>重点テーマ（食中毒）</u> についてリーフレットを作成、 <u>リスクアナリシスのポスター</u> を改訂
YouTube	・「 <u>精講</u> 」・「 <u>みんなのための食品安全勉強会</u> 」の動画を掲載
<u>新たな媒体</u>	・ <u>活用について検討</u>

## 2. 「食品の安全」に関する科学的な知識の普及啓発

講座（主催）	・ <u>重点テーマ</u> について「 <u>精講</u> 」・「 <u>みんなのための食品安全勉強会</u> 」をそれぞれ複数地域で開催
意見交換会、講師派遣	・地方自治体、関係省庁と連携し、児童・生徒、保護者への波及効果を高めるため、学校教育関係者を重点 ・ <u>学校教育関係者が現場で活用しやすい教材（副読本）の作成</u> ・ <u>過剰摂取のおそれがあるハザード</u> について、その摂取量が多い層に対して普及啓発 ・ <u>フードチェーンの一部をなす流通に携わる事業者</u> に普及啓発

## 3. 関係機関・団体との連携体制の構築

リスク管理機関	・緊密な情報交換を実施
地方公共団体	・食品安全に係る情報の共有、 <u>学校教育関係者との連携強化</u> 、 <u>地方公共団体との連携会議</u> を開催
マスメディア、消費者団体等	・定期的な意見交換を実施
学術団体	・重点化する学術分野において委員による講演等とブース出展